

感染症拡大防止を踏まえた特別支援教育の指導事例の収集および共有 実施要項

- 1 目 的 令和2年5月15日付け「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性等について」により、新型コロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ちつつ、子供たちの健やかな学びを保障することとの両立を図っていくことが重要であることが通知された。そこで、特別な支援を必要とする児童生徒の「学びの保障」のために、各学校で感染症拡大防止を踏まえて工夫された特別支援教育の指導事例を収集し、県内小・中学校等で共有することで、安全な指導の充実を図る。
- 2 主 催 兵庫県立特別支援教育センター
- 3 内 容 (1) 感染症拡大防止を踏まえた環境設定や指導形態の工夫
(2) インターネットによる遠隔指導や動画等学習コンテンツの作成・配信の工夫
(3) 登校しない日の自宅学習課題の工夫
(4) 登校しない日の家庭生活の状況を保護者と共有し、よりよい生活習慣を身につけさせるための指導の工夫
(5) 障害のある児童生徒に新型コロナウイルス感染症や、感染症拡大を踏まえた新しい生活様式について指導する工夫
(6) その他
- 4 対 象 小・中学校等の特別支援学級担任、通級による指導の担当教員、特別支援教育コーディネーター、各市町の代表コーディネーター、各地区のエリアコーディネーター 等
- 5 提 出 物 事例記入用紙（別紙様式）
- 6 提出方法 電子メールにて、市町組合教育委員会に提出
- 7 提出期限 令和2年6月22日（月）
- 8 共有方法 (1) 収集した指導事例は障害種別等により整理し、兵庫県立特別支援教育センターのホームページに掲載する。
(2) 令和2年度新任特別支援学校担当教員等研修の受講者に情報提供する。
- 9 留意事項 (1) 指導事例はインターネットで公開されるため、個人情報や著作権が及ぶ著作物等を無断で記載しない。
(2) 指導事例は、今後実施予定の計画を含む。
(3) 内容が重複している等の場合、掲載しないこともある。

10 本件問合せ

兵庫県立特別支援教育センター 担当：勝山
TEL&FAX：078-222-3604
mail：Mamoru_Katsuyama@pref.hyogo.lg.jp